



平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月12日

上場会社名 セントラル警備保障株式会社 上場取引所 東証一部
 コード番号 9740 URL http://www.we-are-csp.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役執行役員社長 (氏名)鎌田伸一郎
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員経理部長 (氏名)池田克義 (TEL) (03)3344-1711
 四半期報告書提出予定日 平成24年10月15日 配当支払開始予定日 平成24年10月29日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の連結業績(平成24年3月1日~平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	20,296	2.5	458	39.2	567	31.0	312	116.5
24年2月期第2四半期	19,802	0.4	329	△26.8	433	△21.7	144	△46.8

(注) 包括利益 25年2月期第2四半期 925百万円(517.4%) 24年2月期第2四半期 △221百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	21 76	— —
24年2月期第2四半期	10 05	— —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年2月期第2四半期	33,791	17,525	51.6	1,212 00
24年2月期	33,845	16,801	49.4	1,162 17

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 17,425百万円 24年2月期 16,709百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	— —	14 00	— —	14 00	28 00
25年2月期	— —	14 00			
25年2月期(予想)			— —	14 00	28 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日~平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,200	0.6	850	△2.5	1,000	△5.9	550	14.9	38 25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期2Q	14,816,692株	24年2月期	14,816,692株
25年2月期2Q	439,340株	24年2月期	439,108株
25年2月期2Q	14,377,442株	24年2月期2Q	14,386,271株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 追加情報	10
(6) セグメント情報等	10
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
(1) 生産実績	12
(2) 販売実績	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に緩やかに回復しつつあるものの、欧州財政危機を背景とした円高や株式市況低迷の長期化による国内外の景気下振れ懸念など、先行きは不透明な状況が続いております。

当警備業界におきましては、体感治安の悪化などからセキュリティに対する意識は依然として高いものの、同業他社との受注競争の激しい厳しい経営環境に置かれております。

このような状況の中、当社グループは5年後に迎える創業50周年を視野に入れた、新中期経営計画「CSP パワフル50計画」を平成24年3月よりスタートさせました。筋肉質で競争力のあるパワフルな企業を目指し、コスト競争力に磨きをかけ、さらなる警備品質及び顧客満足度の向上に尽力すると共に、画像関連サービスの拡販、鉄道営業力の強化、アライアンスの強化などに注力しております。

その結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は202億9千6百万円（前年同期比2.5%増）となりました。利益面につきましては、営業利益4億5千8百万円（前年同期比39.2%増）、経常利益5億6千7百万円（前年同期比31.0%増）、四半期純利益3億1千2百万円（前年同期比116.5%増）となりました。

セグメントごと及び業務別の業績は次のとおりであります。

(セキュリティ事業)

常駐警備部門につきましては、臨時警備が堅調だったものの、契約見直しにより保有高が減少したこともあり、当第2四半期連結累計期間の売上高は103億5百万円（前年同期比0.4%減）となりました。

機械警備部門につきましては、厳しい企業間競争の中、売上増と解約防止に努めた結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は64億7千9百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

運輸警備部門につきましては、集配金サービスに尽力した結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は13億5千6百万円（前年同期比1.5%増）となりました。

工事・機器販売部門につきましては、鉄道系ICカードが利用できる入退室管理システム「centrics（セントリック）シリーズ」及びインターホン販売が堅調に推移したこともあり、当第2四半期連結累計期間の売上高は16億2千万円（前年同期比26.3%増）となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間のセキュリティ事業セグメントの売上高は197億6千2百万円（前年同期比2.2%増）、セグメント利益（営業利益）は3億7千8百万円（前年同期比11.6%増）となりました。

(ビル管理・不動産事業)

ビル管理・不動産事業につきましては清掃業務や電気設備の保安業務等の建物総合管理サービス及び不動産賃貸を中心に事業を行っております。当第2四半期連結累計期間のビル管理・不動産事業セグメントの売上高は5億3千3百万円（前年同期比14.3%増）、セグメント利益（営業利益）は8千万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）9百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結累計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ5千4百万円減少し、337億9千1百万円（前連結会計年度末比0.2%減）となりました。その主な内容は、投資有価証券の増加9億3千6百万円、現金及び預金の減少13億7千2百万円、受取手形及び売掛金の減少3億6千1百万円などです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ7億7千7百万円減少し、162億6千6百万円（同4.6%減）となりました。その主な内容は、買掛金の減少2億2千3百万円、預り金の減少6億3千7百万円、長期借入金の減少1億6千万円などによるものです。

(純資産)

純資産は、利益剰余金が1億1千1百万円の増加、その他有価証券評価差額金が6億2百万円の増加などにより、前連結会計年度末に比べ7億2千3百万円増加し、175億2千5百万円（同4.3%増）となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の変動状況は次の通りであり、前連結会計年度末に比べ5億2千万円減少して、32億5千2百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは全体で12億4千1百万円の増加となりました。資金の主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益5億6千6百万円、減価償却費6億5千9百万円、売上債権3億9千1百万円です。これに対し資金の主な減少要因は、仕入債務2億2千3百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは全体で12億8千9百万円の減少となりました。その主な内容は、有価証券の取得による支出3億円、有形固定資産の取得による支出8億2千7百万円、無形固定資産の取得による支出4億7千8百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは全体で4億7千2百万円の減少となりました。資金の主な減少要因は、長期借入金の返済による支出1億6千万円、リース債務の返済による支出1億1千8百万円、配当金の支払いによる支出2億1百万円です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の連結業績予想につきましては、平成24年4月13日に公表した値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,147,814	6,774,949
受取手形及び売掛金	704,390	342,966
未収警備料	3,405,824	3,376,135
有価証券	—	300,000
貯蔵品	632,787	612,141
その他	2,487,825	2,697,716
貸倒引当金	△16,155	△12,510
流動資産合計	15,362,487	14,091,399
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,669,163	5,795,263
減価償却累計額	△2,257,651	△2,380,735
建物及び構築物(純額)	3,411,511	3,414,528
警報機器及び運搬具	10,911,335	11,236,295
減価償却累計額	△8,483,668	△8,644,240
警報機器及び運搬具(純額)	2,427,667	2,592,055
土地	2,863,397	2,955,980
その他	1,158,274	1,230,987
減価償却累計額	△772,702	△821,608
その他(純額)	385,572	409,378
有形固定資産合計	9,088,148	9,371,942
無形固定資産	1,106,018	1,434,088
投資その他の資産		
投資有価証券	4,575,608	5,511,689
その他	3,750,510	3,419,388
貸倒引当金	△37,229	△37,099
投資その他の資産合計	8,288,888	8,893,978
固定資産合計	18,483,055	19,700,010
資産合計	33,845,543	33,791,409

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,273,229	1,049,293
短期借入金	1,156,415	1,164,440
未払法人税等	339,742	280,230
前受警備料	293,381	276,943
預り金	4,961,713	4,324,582
賞与引当金	841,762	843,007
役員賞与引当金	43,250	21,250
災害損失引当金	93	—
その他	2,666,131	2,592,671
流動負債合計	11,575,718	10,552,419
固定負債		
長期借入金	2,658,479	2,497,561
退職給付引当金	150,380	151,772
役員退職慰労引当金	29,153	25,848
資産除去債務	213,942	215,719
その他	2,416,403	2,822,757
固定負債合計	5,468,358	5,713,659
負債合計	17,044,076	16,266,079
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,924,000	2,924,000
資本剰余金	2,784,157	2,784,157
利益剰余金	9,437,244	9,548,797
自己株式	△393,972	△394,155
株主資本合計	14,751,429	14,862,798
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,970,440	2,572,786
繰延ヘッジ損益	△12,711	△10,192
その他の包括利益累計額合計	1,957,728	2,562,593
少数株主持分	92,308	99,938
純資産合計	16,801,466	17,525,330
負債純資産合計	33,845,543	33,791,409

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
売上高	19,802,968	20,296,075
売上原価	15,958,235	16,409,219
売上総利益	3,844,732	3,886,855
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,413,179	1,435,464
賞与引当金繰入額	176,796	180,252
役員賞与引当金繰入額	21,701	17,250
退職給付費用	39,149	51,371
その他	1,864,418	1,743,820
販売費及び一般管理費合計	3,515,243	3,428,159
営業利益	329,489	458,696
営業外収益		
受取利息	8,521	1,363
受取配当金	84,648	108,637
受取保険料	29,876	19,084
その他	33,313	28,918
営業外収益合計	156,360	158,003
営業外費用		
支払利息	43,747	41,097
その他	8,649	7,683
営業外費用合計	52,396	48,780
経常利益	433,453	567,919
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,739	—
特別利益合計	1,739	—
特別損失		
投資有価証券評価損	27,535	—
固定資産除却損	1,269	941
減損損失	—	968
災害による損失	5,853	—
災害損失引当金繰入額	19,363	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	72,663	—
特別損失合計	126,684	1,910
税金等調整前四半期純利益	308,507	566,008
法人税、住民税及び事業税	155,808	248,351
法人税等調整額	6,950	△1,272
法人税等合計	162,758	247,078
少数株主損益調整前四半期純利益	145,748	318,930
少数株主利益	1,232	6,091
四半期純利益	144,515	312,838

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	145,748	318,930
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△370,429	602,644
繰延ヘッジ損益	2,992	3,759
その他の包括利益合計	△367,436	606,403
四半期包括利益	△221,687	925,333
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△223,509	917,703
少数株主に係る四半期包括利益	1,821	7,629

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	308,507	566,008
減価償却費	693,100	659,112
固定資産除却損	41,634	48,322
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	72,663	—
投資有価証券評価損益(△は益)	27,535	—
災害損失引当金の増減額(△は減少)	19,363	△93
前払年金費用の増減額(△は増加)	△57,340	△13,969
賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,157	1,245
受取利息及び受取配当金	△93,170	△110,000
支払利息	43,747	41,097
売上債権の増減額(△は増加)	156,879	391,113
たな卸資産の増減額(△は増加)	138,095	20,646
仕入債務の増減額(△は減少)	△232,822	△223,936
未払費用の増減額(△は減少)	34,401	43,636
預り保証金の増減額(△は減少)	207,418	19,835
その他	135,177	37,708
小計	1,487,033	1,480,727
利息及び配当金の受取額	93,170	110,000
利息の支払額	△44,615	△41,190
法人税等の支払額	△424,937	△307,862
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,110,651	1,241,675
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△1,987	318,305
有価証券の取得による支出	△900,000	△300,000
有価証券の償還による収入	900,000	—
有形固定資産の取得による支出	△3,082,223	△827,629
無形固定資産の取得による支出	△334,467	△478,900
投資有価証券の取得による支出	△3,960	△4,166
その他	△62,134	3,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,484,772	△1,289,391
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	132,434	7,746
長期借入れによる収入	1,910,000	—
長期借入金の返済による支出	△285,686	△160,638
リース債務の返済による支出	△67,718	△118,181
配当金の支払額	△202,118	△201,286
自己株式の取得による支出	△46,950	△183
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,439,960	△472,544
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△934,160	△520,260
現金及び現金同等物の期首残高	4,580,034	3,773,155
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,645,874	3,252,894

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日）

該当事項はありません。

(5) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

(6) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	セキュリティ 事業	ビル管理・ 不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,335,984	466,984	19,802,968	—	19,802,968
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,972	129,838	131,811	△131,811	—
計	19,337,957	596,822	19,934,779	△131,811	19,802,968
セグメント利益又は損失(△)	339,071	△9,582	329,489	—	329,489

(注) 1. 調整額△131,811千円は、セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	セキュリティ 事業	ビル管理・ 不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,762,425	533,650	20,296,075	—	20,296,075
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,129	136,324	138,453	△138,453	—
計	19,764,554	669,974	20,434,529	△138,453	20,296,075
セグメント利益	378,342	80,353	458,696	—	458,696

(注) 1. 調整額△138,453千円は、セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産実績

当社グループは生産活動を行っておりませんが、当第2四半期連結累計期間末日現在実施中のセグメントごとの契約件数は、次のとおりであります。

セグメント名称及び業務別名称	契約件数(件)	前年同四半期比(%)
(セキュリティ事業)		
常駐警備	848	102.8
機械警備	75,318	106.5
運輸警備	2,554	99.9
小計	78,720	106.3
(ビル管理・不動産事業)	367	95.8
合計	79,087	106.2

(2) 販売実績

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントごとの販売実績は、次のとおりであります。

セグメント名称及び業務別名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
(セキュリティ事業)		
常駐警備	10,305,476	99.6
機械警備	6,479,945	101.8
運輸警備	1,356,469	101.5
工事・機器販売	1,620,533	126.3
小計	19,762,425	102.2
(ビル管理・不動産事業)	533,650	114.3
合計	20,296,075	102.5

(注) 1 上記金額には消費税等を含んでおりません。

2 総販売実績に対する主な相手先別の販売実績の割合が10%未満のため、主要な販売先については記載を省略しております。